

1. 点検の実施と修繕

- ・道路分野でH26～H30年度まで施設点検の1巡目が終了し2巡目点検が順調に進捗しているなど、各分野において定期点検サイクルに基づいた施設点検を順調に実施し、施設の健全度を着実に把握。
- ・点検結果に応じて修繕等を実施していく必要があるものの、未完了・未着手の施設もあり、予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向け、これらの施設に対して早急な措置を行っていく必要がある。

2. 基準類の整備

- ・各分野において施設の点検要領や維持管理に関する指針等の策定を完了。
- ・今後、新技術の普及促進などに応じて、要領や指針等の適切な更新を実施していく。

3. 情報基盤の整備と活用

- ・各分野において施設に関する情報を蓄積するデータベースの構築を完了。運用やデータ更新を引き続き実施。

4. 個別施設計画の策定

- ・政府の方針に基づき策定することとしている個別施設計画は、国土交通省所管インフラ13分野のうち、7分野(砂防、下水道、空港、鉄道、自動車道、航路標識、官庁施設)において計画策定が完了。
- ・一方、6分野(道路、ダム、海岸、港湾、公園、住宅)では計画が未策定の施設が残っている状況。これらについては、早期の策定完了に向けた取組を引き続き促進していく。

【道路】橋梁(2m以上):96%(R4.3完了見込み)	トンネル:83%(R4.3完了見込み)	大型の構造物:82%(R4.3完了見込み)	
【ダム】99.6%(R3.12完了見込み)	【海岸】99.5%(R5.3完了見込み)	【公園】95%(R6.3完了見込み)	【住宅】公営住宅:94%(R5.3完了見込み)
【港湾】係留施設:99.6%(R4.3完了見込み)	外郭施設:98%(R4.3完了見込み)	臨港交通施設:99%(R4.3完了見込み)	廃棄物埋立護岸:99%(R4.3完了見込み)
その他施設:96%(R4.3完了見込み)			

5. 維持管理・更新等に係るコストの算定

- ・個別施設計画の策定に併せて、維持管理・更新等に係るコストの算定を実施。計画的な維持管理・更新を図っていく。

6. 新技術の開発・導入

- ・各分野において施設点検等に関する新技術の研究・開発、現場実証等が進捗。
- ・現場への導入・普及を引き続き進めていく。

7. 法令等の整備

- ・各分野において施設点検や維持管理の実施等に必要な法令等の整備を完了。